

残された課題と対応方針について

高分解能観察が可能となっているが、十分な像質は得られておらず、また成膜速度も磁性材料においては極端に遅く問題がある。また、メディア関連材料を用いての実験については、ほとんどデータが得られていない。

非磁性材料においては十分速度が得られるので、メディア層の構造に大きな影響を与える下地層材として注目され、また非磁性材料であるRuに対して適用し、メディアをスパッタリング堆積することへのフィードバック出来るデータを得る。さらに観察条件の最適化を行い像質の向上を図る。

	J S T 負担分 (千円)							地域負担分 (千円)							合 計
	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	小計	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	小計	
人件費	0	0	0	0	0	0	0	3,618	9,990	10,134	9,946	11,872	7,962	53,522	53,522
設備費	14,910	35,284	928	0	0	0	51,122	0	0	0	0	0	0	0	51,122
その他研究費 (消耗品費、 材料費等)	700	5,323	4,816	617	719	615	12,790	0	500	1,000	0	0	0	1,500	14,290
旅費	4	102	74	124	0	0	304	0	0	0	0	0	0	0	304
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	15,614	40,709	5,818	741	719	615	64,216	3,618	10,490	11,134	9,946	11,872	7,962	55,022	119,238

代表的な設備名と仕様 [既存 (事業開始前) の設備含む]

J S T 負担による設備 : TEM内スパッタ機構、スパッタリング観察装置、SEMホルダー

地域負担による設備 : 透過電子顕微鏡

複数の研究課題に共通した経費については按分する。